

宗教と環境と道德の町

KOYA

9

2026 Vol.146

高野町広報



TOPICS

P4 少年メッセージ 2026 伊都地方発表大会

P6 インターハイ出場！

P8 富貴地区で地域食堂「フキラック食堂」がオープンしました！

奥之院参道に息づく祈りと伝説

本年9月14日に伽藍・御社にて執り行われる21年ぶりの上遷宮。今回は、金剛峯寺法会課 森課長へのインタビューを掲載させていただきます。



Q: 遷宮とはなんでしょう

A: 遷宮とは、基本的には神道に関わる、社殿の改築をする際にご神体を仮殿にお移しをし、そして解体や修理が終われば、元の社殿へとお戻りいただく儀式です。遷宮をなぜするのかということに関して、神道の方では、「常若」という考え方があり、永遠の存在ということを表すために、鎮守である明神様のお社を定期的に遷宮し綺麗にすることになり、未来永劫、明神様に見守っていただきたいというのが、遷宮の意義だと考えます。



かなと。そして昭和29年の遷宮の形を、参考に今回に至るまで受け継がれてきているのではないかと考えます。

Q: 上遷宮への準備について

A: 法会部では、明神様にお供えするものの準備を進めています。例えば、お供え物を載せる器や、それをお供えするための三宝の台など、白木で作られるものはすべて新調しております。高野山は神仏習合の最たる形を今に伝えているわけですが、神様をお祀りしながらも、実際のお勤めは密教式で行います。したがって、その際に使う六器や、金剛盤など、法具類も今回すべて新調しております。

Q: 上遷宮の歴史や伝統について

A: 昭和29年の高野山時報の記事を見ると、“177年ぶりに正式な作法に則り遷宮を行った”と書いてあります。何らかの理由で簡略化されてしまったと考えられます。例えば、明治に入ると「はいふつきしゃく廃仏毀釈」と呼ばれる動きが起きます。神仏習合の色が強いと執行できないので、おそらく高野山でも、なるべく目立たない形で、小規模に続けていたのではない



撮影日：令和8年7月18日

撮影場所：高野町役場

撮影者：企画公室

高野町では広報高野の表紙写真を募集しています。
詳しくは、高野町HP「表紙写真募集」ページをご覧ください。



<https://www.town.koya.wakayama.jp/town/bosyu/15755.html>

Q: 当日参拝される方に見どころなどありますか

A: とりわけ、21年に1回の法会で山内のご住職や、本山職員、町民の方も含めて総勢300名以上が参列される法会になります。暗がりの中で行われる静かな法会ですけれども、かなり迫力があり、晴れやかな儀式になるかと思えます。

Q: 課長が感じる上遷宮への思い

A: この21年で人が大きく入れ替わっておりますので、ほとんどの職員が手探りの中、先輩方にもお話を聞きながら進めています。神職の方や神道を学ばれた方から見れば、「それは違う」「本来はこうあるべきだ」ということもあるかもしれません。ただ、下遷宮の時から

職員にずっと伝えて
いるのは、「私たちが
真摯に、明神様の
ためにとり組めば、
何か罰が当たること
や神仏からお叱りを受
けるようなことはない
だろう」ということ
です。またとない21
年に1度の遷宮に立
ち会える機会をいただ
いたわけですから、
本山の職員だけでなく
、山内の寺院の皆さん
、そして町内の皆さん
も含めて、高野山には
まだまだ力がある、人
は減ったがこれだけの
ことができるんだ、と
いうことを、感じられ
る機会になってくれ
たら嬉しいです。その
為にも、まずは私たち
法会課が率先して遷宮
を迎えられるよう努
めていきたいです。



問 高野山真言宗 総本山 金剛峯寺

☎ 0736-56-2012



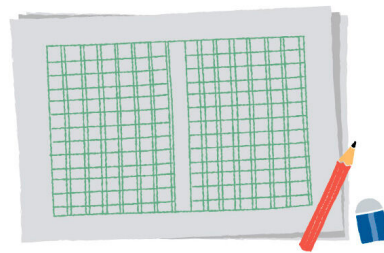


まちの話題

高野町であったことやお知らせだよ



少年メッセージ 2026 伊都地方発表大会



6月14日（日）九度山町中央公民館において、少年メッセージ 2026 伊都地方発表大会が開催され、伊都郡・橋本市の生徒（12校 22名）による発表が行われました。高野山中学校から2年生の亀谷樹里さん、3年生の内海加奈子さん、富貴中学校から1年生のデュプイ綾人さんの計3名が高野町代表として発表を行いました。

亀谷さんは「ありのままの自分に」と題し、『中学入学時の制服選択で葛藤しながらもズボンを選択したが、周囲に受け入れられた経験から、ありのままの自分を大切にする喜びを知った。決めつけた見方をせずに、その人を知ることが大切にながら、誰もが自分らしくいられる空気を作っていきたい』とメッセージを送り、入選されました。



亀谷さん ▲



▲ 内海さん

内海さんは「自分の気持ちを曝け出す」と題し、『言葉で気持ちを伝えるのが苦手だった自分だが、周囲との些細なトラブルを機に、自分の想いを表現できていなかったと気づく。勇気を出して「ありがとう」と伝えた経験から、口下手でも伝える努力の大切さを学んだ』とメッセージを送り、入選されました。

デュプイさんは「少人数の学校だからこそ」と題し、『休校から再開した富貴小・中学校で過ごし、地域の方々や異なる学年との温かい交流を通じ、少人数だからこそ深く助け合える絆の大切さを学んだ。学校再開のために尽力してくれた人々への感謝を胸に、地域の母校が末永く続くことを願っている』とメッセージを送り、[奨励賞] に選ばれました。



デュプイさん ▲



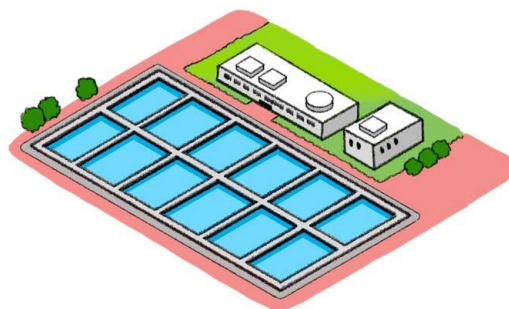


高野山小学校 4 年生が浄水場と下水処理場を見学しました

6月23日（火）高野山小学校 4 年生の児童 13 名が、高野山浄水場と高野山下水処理場の見学をしました。

社会科学習の一環で、「水の循環」をテーマに上下水道の仕組みについて学習しました。高野町の水道水ができるまでの工程、汚水がきれいな水になって行く過程を見学し、上下水道の役割について理解を深めました。

昨年度、新たに配備した給水車の説明した後、加圧送水を見学し、児童の皆さんは給水車に興味津々でした。



問 生活環境課 上下水道係 ☎ 0736-56-3760



インターハイ出場！

高野山高等学校男子バスケットボール部および女子ハンドボール部が、県予選で優秀な成績を収め、令和8年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場しました。

全国の舞台では、日頃の練習で培った力を存分に発揮し、最後まで全力でプレーする姿が多くの人に感動を与えました。

選手の皆さんをはじめ、監督・コーチや関係者の皆さまのこれまでのご尽力に敬意を表するとともに、今後ますますのご活躍を期待しています。



ハンドボール部



バスケ部



問 企画公室 企画広報秘書係

☎ 0736-56-2932

ソフトバレーボール大会

7月12日(日)、『ソフトバレーボール大会』を高野山学びの杜体育館にて開催しました。

大会当日は8チーム42人の方々にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。

以下の結果となりましたので、ご報告させていただきます。

優勝チーム: TWICE

準優勝チーム: そらまる

また、今大会開催にあたりご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

当委員会はこれからも様々なスポーツの教室や大会等を検討し、高野町のスポーツ振興に努めて参ります。





富貴地区で地域食堂 「フキラック食堂」 がオープンしました！



7月11日(土) 富貴地区にて「フキラック食堂」がオープンしました。

この食堂は、主催者「FUKI LUCK!」さんの「富貴にみんなが集まれる場所をつくりたい」という思いから生まれた食堂です。

オープン当日は多くの方で賑わい、美味しい食事を囲みながら、温かい交流の輪が広がりました。

今後も地域内外の方が、世代を超えて集まれる居場所として活動していきます。ぜひ皆さんも、気軽に立ち寄ってみてください！





「どうぞのドリンクコーナー」は、
JAわかやま紀北地域本部様や
住民のみな様からご寄付いただ
いた、フリードリンクのコーナー
です。
ご自由にどうぞ。



問 介護福祉課 福祉係 ☎ 0736-56-2933

あたたかいご寄付ありがとうございます

令和3年4月より毎月欠かさず匿名で寄付金を届けてくだ
さる方がいらっしゃいます。お届けいただいた寄付金を活用し
て、生活支援が必要な方々にお米や生活用品を定期的にお
届けしています。



6月25日(木) 昨年度に引き続き、JA わかやま紀北地
域本部様より、町内のこども食堂(地域食堂)に対し、み
かんジュースやりんごジュースなど計50ケースをご寄付いた
だきました。役場でお預かりし、「こども食堂」や「地域食堂」
の活動を実施される団体等にご活用いただきます。



ご寄付いただけることに深く感謝申し上げます。

問 介護福祉課 福祉係 ☎ 0736-56-2933



社会を明るくする運動と保護司の活動

保護司は犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティアです。

6月18日には、「第76回社会を明るくする運動」の内閣総理大臣及び和歌山県知事メッセージ伝達のため、紀北伊都保護司会・高野分会の保護司が町長室を訪問され、本町での活動について報告いただきました。

また、7月の強調月間にあわせた広報活動として、高野山中学校生徒が考えた人権啓発の標語を高野山地区5か所に展示しています。標語には、外国人観光客の方にも伝わるよう英訳も添えられています。保護司の皆さん、生徒の皆さん、いつもありがとうございます。





富貴地区を美しくする取り組み

7月19日（日）富貴地区において地域住民の皆様が、町内清掃活動が行われました。

富貴・筒香地区では、毎年、地域住民の皆様を中心に、町内清掃や河川清掃が行われています。当日も多くの皆様に参加され、草刈りやごみ拾いなどを通じて、地区の皆様が顔を合わせ、協力しながら清掃活動に取り組まれました。

活動に参加された皆様、ありがとうございました。



問 富貴支所 ☎ 0736-53-2301



第5回 細川八坂神社 七夕まつり

「紙の縁日七夕まつり」

7月4日（土）細川八坂神社 七夕まつり（紙の縁日）を開催しました。

この催しは、地域住民らでつくる実行委員会が主催し、実行委員の津田睦子さんや住民団体「西細川活性化実行委員会 APC」が、地域で採集したトロロアオイなどを原料に手すきした和紙で灯籠を制作するなど、地域が一体となって準備を進めてきました。

当日はあいにくの雨となりましたが、多くの皆さまにご来場いただき、会場は終始にぎわいを見せました。会場には例年以上に多くの屋台やマルシェが出店し、子どもたちに人気の金魚すくいなども大変盛況でした。

また、こども園の園児によるうちわの展示をはじめ、高野和太鼓の力強い演奏、紙芝居、狂言など、多彩な催しが行われ、会場は笑顔と拍手に包まれました。町長からの祝電も紹介され、七夕まつりに華を添えていただきました。

夕方には、手すき和紙で作られた灯籠「和紙あかり」が点灯され、雨に濡れた風景と調和した幻想的な雰囲気が会場を包み、来場者は夏の風情を感じながら、心に残るひとときを過ごしました。





防災こうや

災害への備え ～日常から始まる安心～

もしもの時に備えて、今からできることがあります。

大きな災害が発生した場合、救援物資が皆さんのもとに届くまでには時間がかかります。最低でも3日分、できれば1週間分の食料や飲料水を、ご家庭に備えておくことをおすすめします。

【上手な備蓄のコツって?】

常温で保存でき、賞味期限が長い食品は、いつもより少し多めに購入するのがポイント。そして、ここが大切なのですが「ローリングストック（回転備蓄）」という方法をご存じですか? 賞味期限が近づいたものから日常の食事で消費し、消費した分を新しく買い足していく。こうすることで、いつも新鮮な備蓄を保ちながら、無駄なく活用できます。



ローリングストック（回転備蓄）ってなんよお?

カタカナになると難しく感じますが、普段、皆さんがしていることですよ!

カップ麺安いわあ。
今日はようさん買っとこお!

コレですよ! ということよ

ストックするのは、食べ物だけちゃうし、日用品も安い時に買っとこお!



問 防災課 ☎ 0736-56-9911

Information

説明会・相談会

人権特設相談

問 総務課 庶務人事係 ☎ 0736-56-3000

人権擁護委員による相談所を下記のとおり開設いたします。

日常生活において心配事・悩み事等がありましたらお気軽にご相談にお越し下さい。

相談は無料で秘密は固く守られます。

時 10月1日(木) 13:00～15:00

所 高野町役場 2階 応接室

¥ 無料



事業承継の無料相談

問 和歌山県事業承継・引継ぎ支援センター
☎ 073-499-5221

「後継者がいない」「子供や従業員に事業を継がせたい」「会社やお店を譲りたい」「何から準備すればよいか分からない」等々お気軽にお問い合わせください。



公認キャラクター ツナグマル

お知らせ

9月9日は「救急の日」です！

問 高野町消防本部 警防係 ☎ 0736-56-0119
🌐 <https://www.town.koya.wakayama.jp/bousai/information/39146.html>

救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と知識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、国では9月9日を「救急の日」、また、令和8年度は救急の日を含む9月6日(日)から9月12日(土)までの1週間を「救急医療週間」と定めています。

～地域の救急医療を守り、救おう大切な命～

- ◇救急車は重症患者を緊急に搬送するためのものです。救急車を正しく利用し、緊急性の低い場合の利用はさけましょう。
- ◇急病以外は、なるべく医療機関の「通常の診療時間内」に受診しましょう。
- ◇自分の大切な人の命を救えるよう、救命講習会を受講しましょう。



ハロウィンジャンボ4億円

(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4千万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。



クーちゃん

各1枚 300円
9月16日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)～10/16(金)

公益財団法人和歌山県市町村振興協会



子育て支援センターだより

子育て支援センターは「乳幼児と子育て中の保護者が交流を深める場所」「子育ての不安や悩みを相談できる場所」として開設しています。

日時 月曜日～金曜日 9:00～14:00

(祝日・年末年始・気象警報発令時はお休みします)
※申込は不要です。 ※時間内の出入りは自由です。
※利用時間内のお好きな時間に遊びに来てください。

場所 子育て支援センター (高野山こども園内)

持ち物 水筒、タオル、着替えなど

お願い 子育て支援センターでは、来られた皆さんが楽しく安心してご利用いただくために下記の5つのことをお願いしています。ご協力よろしくお願いします。

- 1 お子さんの事故やケガを防ぐため、保護者の方の見守りをお願いします。
- 2 保護者の方で、様々な事情により感染等の不安を抱く場合は、マスクを着用してください。
- 3 手洗い、手指の消毒を実施してください。
- 4 発熱、せき、下痢、嘔吐、倦怠感など体調が悪い時は、利用を控えてください。
- 5 施設内は常時換気していますので、体温調節のしやすい服装でお越しください。

9月のイベント

4日(金) 10:00～11:00

絵本を楽しもう



11日(金) 10:00～11:00

園庭遊び



15日(火) 10:00～11:00

親子ふれあい遊び



問 子育て支援センター (高野山こども園内)
☎ 0736-56-2320

こどもの健康づくり

◆対象者の方には個別にご案内します。



健康診査・相談

実施日 / 会場	健康相談の対象児 9:30～10:30	乳幼児健診の対象児 10:30～11:30
9月10日(木) 高野町保健福祉センター 上記の日程以外で個別に保健師が 相談に対応いたします。 予約先: 0736-56-5600	3か月児	4か月児
	6か月児	7か月児
	9か月児	10か月児
	1歳6か月児	1歳6か月児
	2歳6か月児	3歳6か月児
	3歳6か月児	

問 住民健康課 保健師 ☎ 0736-56-5600

9月のサークル/教室



地域 / 場所	サークル/教室	日	時	問い合わせ先
高野山	高野山 学びの杜 中央公民館	フレッシュ体操	3日(木) 17日(木)	13:00~16:00
		3B体操	休講	19:00~20:00
		書道教室	9日(水) 30日(水)	19:00~21:00
		高野町卓球クラブ <メンバー募集中>	毎週水曜日	13:00~15:00
	高野山学びの杜 アリーナ	高野山バドミントンクラブ	毎週木曜日	19:00~22:00
	高野山森林公園 屋内多目的広場	グラウンドゴルフ(高野山)	毎週木曜日	9:00~11:00
富貴・筒香	高野町 保健福祉センター 2F	ジム トレーニング教室	17日(木)	13:40~ (受付 13:10)
	富貴小・中学校 体育館	健康体操Hearts	毎週金曜日 (第5週は休み)	19:00~20:30
	東富貴 多目的集会所	体操教室	4日(金)	9:30~ (受付 9:00)
		みんなでボッチャ	8日(火)	13:30~15:00
	富貴小・中学校 グラウンド	グラウンドゴルフ(富貴)	毎週水曜日	9:30~11:30

中央公民館
☎0736-56-2076



高野町地域包括
支援センター
☎0120-814-180

住民健康課
☎0736-56-5600

中央公民館
☎0736-56-2076

住民健康課
☎0736-56-5600

高野町地域包括
支援センター
☎0120-814-180

0120-814-180



「腰湯」と「半身浴」で 秋バテ解消！

8月が終わり、体には盛夏の疲れがたまってくる頃だと思います。体力や免疫力の低下により「体がだるい」「やる気が出ない」「眠りが浅い」など「秋バテ」の自覚症状もさまざま。

また、近年の盛夏には高野山上も日中は冷房で体温調節をしなければ体調を崩すほど辛い暑さに見舞われるようになり「冷房で足元が冷えるなあ」という体験をされる方もおられるのでは？

そこで、血流改善により自律神経を整え「秋バテ」解消に「腰湯」と「半身浴」はいいかでしょう。

ご自身の体調や日常生活のリズムに合わせ、無理

のない範囲で試してください。

「秋バテ」解消の一助になれば幸いです。



	腰湯	半身浴
お湯の位置	腰の高さまで	胸の高さまで
姿勢	浅く座る	浴槽に腰を沈めて座る
湯の温度	40～42℃	37～40℃
時間の目安	約10～20分	約20～30分
体への負担	短時間で温まるが熱めのため、のぼせに注意	水圧が少なく心臓への負担が少ない
主な効果	下半身の血行促進、骨盤内血流促進、腰痛緩和、疲労回復など	全身の血行促進、むくみ解消、リラックス、冷え改善など
適した人	冷えや疲労が気になる人、短時間で下半身を温めたい人	高齢者、心臓に不安のある人、長時間ゆっくり浸かりたい人

問 保健師 ☎ 0736-56-5600

☎ ☎ 0120-814-180

高野町地域包括支援 センター便り

「認知症サポーター養成講座」を開催しています！

認知症は、誰でも起こりうる身近な病気です。本講座は、認知症を正しく理解することで、認知症に対する偏見や差別意識を持たず、認知症の方やそのご家族を温かく見守り応援する「認知症サポーター」を養成します。

7月8日に開催した神谷集会所での講座では、講師に関西福祉情報センターより認知症キャラバンメイト 城内龍玄氏をお招きし、認知症がおきる仕組みや種類、認知機能障害の様々な症状や接し方などについて説明いただきました。また、認知症の予防・進行を遅らせるための運動、食生活、社会交流などの生活習慣や、認知症の

方の権利を守るため

の成年後見制度についても説明いただきました。

引き続き、町全体で認知症への理解を広げ、住民が安心して暮らせるまちを目指していきます。お近くで開催する際は、ぜひご参加ください。



問 地域包括支援センター ☎ ☎ 0120-814-180

9月の介護予防教室と健康相談

※保健師による健康相談のあと、各会場で以下の内容で介護予防教室を実施します。

※どの会場でもご参加いただけますので、ぜひお越しください。

※高根地区と湯川地区については、地域包括支援センターより訪問します。



会場	日時		内容
中の橋老人憩いの家	29日(火)	13:30~15:00	救急救命士によるお話
明遍集会所	3日(木)	10:00~15:00	歯科衛生士によるお口の個別相談
	4日(金)	10:00~15:00	歯科衛生士によるお口の個別相談
保健福祉センター	2日(水)	10:00~11:30	上級フレイルトレーナーによる体操
花坂多目的集会所	18日(金)	10:00~11:30	上級フレイルトレーナーによる体操
東細川へき地集会所	18日(金)	13:30~15:00	上級フレイルトレーナーによる体操
神谷集会所	16日(水)	10:00~11:30	上級フレイルトレーナーによる体操
相ノ浦集会所	8日(火)	10:00~10:30	保健師による健康相談など
西郷集会所	2日(水)	13:30~14:00	保健師による健康相談など
大滝集会所	24日(木)	10:00~10:30	保健師による健康相談など
杖ヶ藪 龍福寺	17日(木)	15:00~15:30	保健師による健康相談など
下筒香集会所	15日(火)	10:00~10:30	保健師による健康相談など
(旧) 筒香小学校	15日(火)	11:00~11:30	保健師による健康相談など
上筒香集会所	17日(木)	13:45~14:15	保健師による健康相談など
筒香多目的集会所	30日(水)	13:30~15:00	薬剤師によるお話
東富貴多目的集会所	11日(金)	13:30~15:00	上級フレイルトレーナーによる体操
富貴高齢者生活福祉センター	15日(火)	13:30~15:00	認知症サポーター養成講座

9月の一般健康相談

会場	日時		内容
高野町役場	8日(火)	10:00~11:30	保健師による健康相談 ※健康相談日以外でも電話や訪問で相談できます。(住民健康課：0736-56-5600)

問 地域包括支援センター ☎ 0120-814-180 住民健康課 保健師 ☎ 0736-56-5600

六角経蔵



六角経蔵は、荒川経蔵とも呼ばれる壇上伽藍の南西にある二重の六角円堂です。一階部分の縁の下に6本の把手があり、それが回転する仕組みとなっていることから、壇上伽藍の建造物の中でも特に参拝者に親しまれています。なお、「荒川経蔵」という別称は、この経蔵の維持のため荒川荘（現在の紀の川市桃山町周辺）が寄進されたことにより名づけられたものです。

六角経蔵は、鳥羽法皇の菩提を弔うため、皇后の美福門院が平治元年(1159)に建立したことに始まり、壇上伽藍の他の建造物同様に火災による焼失と再建を繰り返し現在に至っています。現在の建物は、昭和元年(1926)に前身建物が焼失したため、昭和7年に大阪の大和屋主人の坂口祐三郎氏によって再建されたものです。同時期に再建された金堂や根本大塔同様に耐火性を考慮した結果、鉄筋コンクリート造の建物として、竹中工務店の設計、施工により再建されています。

六角経蔵の過去の姿をみていくと、壇上伽藍を描いた江戸時代の絵図には一重の多角形の円堂が描かれており、昔から一重の六角円堂として存在していたようです。また、2代前の六角経蔵を描いた文政6年(1823)の六角経蔵の指図でも一重の姿として描かれています。このように古絵図などには一重屋根が単層の姿で描かれており、現在の二重(屋根が2層)の姿



古絵図に描かれた六角経蔵

とはなっています。

現在のように二重の姿になったのは明治17年(1884)再建の前身建物からであることが諸記録や古写真からわかります。この前身建物に関して「二層輪塔 下層回転ノ構造」と記録があります。回転する構造を取り入れるために現在のように二重の六角経蔵になったとも考えられます。いずれにしても、参拝者が壇上伽藍で六角経蔵を回す姿は、明治17年から続くものです。

六角経蔵は、全国的にも希少な二重の六角円堂であること、木製の校木を巡らせた校倉風の外観、把手が回転する構造など、他に見られない特徴を持つ建造物であり、高野山を代表する近代和風建築です。

問 教育委員会 ☎ 0736-56-3050

